

No	チェック	入力	声調	ピンイン	難易度	発音解説
-		sa	全般	sa	低	「サア」と発音。日本語のサンスセソの「サ」の口とほとんど同じ。 三声以外は口の開きを意識してやや大きめに発音する。
932		sa	1	sā	低	「サア」と発音。高音を維持して平らに伸ばす。
933		sa	2	sá	低	基本的にはこの音はないが声調変調で発音する音。3声+3声か2声+3声に変調した場合に発生する発音。 「サア」と発音。低音から高音にひっぱりあげる音。 (2声の低音から高音へのひっぱりあげは日本人はやや弱いので注意。)
934		sa	3	sǎ	低	「サア」と発音。発声を低く抑える感じ。がっかりしたときの「あ〜あ」と同じトーンの音。
935		sa	4	sà	低	「サア」と発音。高音から発声をストンと落とす感じ。カラスの鳴き声の「カー」と同じトーンの音。
-		sai	全般	sai	低	「サイ」と発音する。「サイ」のなかの「アイ」の音成分の「ア」をやや強調しながら滑らかに発音する。
936		sai	1	sāi	低	「サイ」と発音する。「サイ」のなかの「アイ」の「ア」をやや強調しながら発音する。 高音を維持して平らに伸ばす。
-		sai	2	sái	-	この音は存在しない。
-		sai	3	sǎi	-	この音は存在しない。
937		sai	4	sài	低	「サイ」と発音する。「サイ」のなかの「アイ」の「ア」をやや強調しながら発音する。 カラスの鳴き声の「カー」と同じトーンの音。高音から発声をストンと落とす感じ。
-		san	全般	san	中	「san」の発音は、「sang」と異なる音として相手に認識される発音をする必要がある。 「san」の発音の最後「n」は、口の中で舌と上あごがひっついて口の中の空間が閉じる。 「サンヌ」と発音するつもりで、「ヌ」を発声しそうなところで寸止めする。 「サン(寸止めヌ)」。 「ン」の発音のときは、口のなかで舌と上あごが引っついて空間がない形にする。 「ン」の発音はひきのばさず、切れがよいよう意識する。
938		san	1	sān	中	「サン(寸止めヌ)」と発音。高音を維持して平らに伸ばす。
939		san	2	sán	中	基本的にはこの音はないが声調変調で発音する音。3声+3声か2声+3声に変調した場合に発生する発音。 「サン(寸止めヌ)」と発音。低音から高音にひっぱりあげる音。 (2声の低音から高音へのひっぱりあげは日本人はやや弱いので注意。)
940		san	3	sǎn	中	「サン(寸止めヌ)」と発音。発声を低く抑える感じ。がっかりしたときの「あ〜あ」と同じトーンの音。
941		san	4	sàn	中	「サン(寸止めヌ)」と発音。発声を高音からストンと落とす感じ。カラスの鳴き声の「カー」と同じトーンの音。
-		sang	全般	sang	高	「sang」の発音は、「san」と異なる音として相手に認識される発音をする必要がある。 「sang」の発音の最後「ng」は口の中の空間を広げたまま閉じない。 のどもとを閉じる動きと鼻から音をぬく動作で「ン」を発声し終える。 「サアン」と発音する。 「san」のなかの「ア」より1.5倍長めに「ア」を発音するよう意識する。つづけて、「ン」の発生のときは、口の空間を広げたまま、のどもとをしめる動きと鼻から音をぬく動作で発声し終える。最後、舌の先はどこにも接しない。
942		sang	1	sāng	高	「サアン」と発音。高音を維持して平らに伸ばす。
943		sang	2	sáng	高	基本的にはこの音はないが声調変調で発音する音。3声+3声か2声+3声に変調した場合に発生する発音。 一般的な単語以外の人名、地名、新語などで3声+3声か2声+3声に変調した場合に発生する発音。 「サアン」と発音。低音から高音にひっぱりあげる音。 (2声の低音から高音へのひっぱりあげは日本人はやや弱いので注意。)
944		sang	3	sǎng	高	「サアン」と発音。発声を低く抑える感じ。がっかりしたときの「あ〜あ」と同じトーンの音。
945		sang	4	sàng	高	「サアン」と発音。発声を高音からストンと落とす感じ。カラスの鳴き声の「カー」と同じトーンの音。
-		sao	全般	sao	低	「サオ」と発音する。 「サオ」のなかの「アオ」の音成分の「ア」を強調し、「オ」の発音のときは、日本語の「オ」よりも口を前に突き出す形にする。
946		sao	1	sāo	低	「サオ」と発音。「ア」の要素を強調し「オ」の口を突き出す。高音を維持して平らに伸ばす。
947		sao	2	sáo	低	基本的にはこの音はないが声調変調で発音する音。3声+3声か2声+3声に変調した場合に発生する発音。 「サオ」と発音。「ア」の要素を強調し「オ」の口を突き出す。低音から高音にひっぱりあげる音。 (2声の低音から高音へのひっぱりあげは日本人はやや弱いので注意。)
948		sao	3	sǎo	低	「サオ」と発音。「ア」の要素を強調し「オ」の口を突き出す。 発声を低く抑える感じ。がっかりしたときの「あ〜あ」と同じトーンの音。
949		sao	4	sào	低	「サオ」と発音。「ア」の要素を強調し「オ」の口を突き出す。 高音から発声をストンと落とす感じ。カラスの鳴き声の「カー」と同じトーンの音。
-		se	全般	se	高	「se」の「e」の音は日本語の「エ」の発音の口の形で「ウ」の音を出そうとする日本語の発音にあてはめにくい音である。 ために、日本語のアイウエと発音して「エ」の発音で口の形をとめてみる。 「エ」の発音の口の形で「ウ」の音を出そうとすると口先の発音ではなんともならない。 無理やり「ウ」の音に近い音を出すためにのどの奥がなんとか「ウ」に近い音を出すようがんばるはずである。 こののどの奥のがんばりが「se」の「e」の音である。 口の形は日本語の「スエ」に近く、「スエ」の「エ」の部分の発音はのどで発音する「ウ」。 ネイティブの音と自分の発音と何度も聞き比べて、微調整するしかない日本人には発音が難しい音。
-		se	1	sē	-	この音は存在しない。
-		se	2	sé	-	この音は存在しない。
-		se	3	sě	-	この音は存在しない。
950		se	4	sè	高	口の形は日本語の「スエ」に近く、「スエ」の「エ」の部分の発音はのどで発音する「ウ」。 高音から発声をストンと落とす感じ。カラスの鳴き声の「カー」と同じトーンの音。

No	チェック	入力	声調	ピンイン	難易度	発音解説
-		sen	全般	sen	中	<p>「sen」の発声のときは、「seng」と異なる音として相手に認識される発声をする必要がある。</p> <p>「sen」の「e」の音は日本語のアイウエオの「エ」に近いが、「seng」の「e」の音は日本語の「エ」の発声の口の形で「オ」の音を出そうとする日本語の発音にあてはめにくい音である。</p> <p>「sen」の発声の最後「n」は、口の中で舌と上あごがひっついて口の中の空間が閉じている。</p> <p>日本語で「センヌ」と発音するつもりで、「ヌ」を発声しそうなところで寸止めする。</p> <p>「セン（寸止めヌ）」。</p> <p>「ン」の発声のときは、口のなかで舌と上あごが引っ付いて空間がない形にする。</p> <p>「ン」の発音はひきのばさず、切れがよいよう意識する。</p>
951		sen	1	sēn	中	「セン（寸止めヌ）」と発音。高音を維持して平らに伸ばす。
-		sen	2	sén	-	この音は存在しない。
-		sen	3	sĕn	-	この音は存在しない。
-		sen	4	sèn	-	この音は存在しない。
-		seng	全般	seng	高	<p>「seng」の発声のときは、「sen」と異なる音として相手に認識される発声をする必要がある。</p> <p>「sen」のなかの「e」の音は日本語のアイウエオの「エ」に近いが、「seng」の「e」の音は日本語の「エ」の発声の口の形で「ア」の音を出そうとする日本語の発音にあてはめにくい音である。</p> <p>「seng」の発声の最後「ng」は、口の中の空間を広げたままで閉じない。</p> <p>のどもとを閉じる動きと鼻から音をぬく動作で「ン」を発声し終える。</p> <p>「セアン」と発音する。</p> <p>「セン」の発声の間に「オ」をはさむ。「ア」は、口の形は「エ」でのどから出す「ア」の発声。</p> <p>つづけて、「ン」の発声のときは、口の空間は広げたまま、のどもとをしめる動きと鼻から音をぬく動作で発声し終える。</p> <p>最後、舌の先はどこにも接しない。</p> <p>ネイティブの音と自分の発音と何度も聞き比べて、微調整するしかない日本人には発音が難しい音。</p>
952		seng	1	sēng	高	「セアン」と発音する。「セン」の発声の間に「オ」をはさむ。「ア」は、口の形は「エ」でのどから出す「ア」の発声。高音を維持して平らに伸ばす。
-		seng	2	séng	-	この音は存在しない。
-		seng	3	sĕng	-	この音は存在しない。
-		seng	4	sèng	-	この音は存在しない。
-		sha	全般	sha	低	<p>「sh」の発音は、舌を立てて発する音。</p> <p>口を横に伸ばさない。口の動きは縦方向を意識して発する「シャ」になる。</p> <p>「sh」は立てた舌先から発する空気音である。「sh」は声というより風。舌先から空気を出すことを意識する。</p> <p>日本語で「スア」と発音する口の動きの要領で「シャア」にする。</p> <p>「シャア」のなかの「ア」を強調。</p> <p>「sha」は、日本語の「シャ」に近く聞き取れるが、日本語の「シ」の発音は口が横にのびて「x」の音になるので注意。</p> <p>「sh」は、口の動きを縦につかう「シャ」。</p>
953		sha	1	shā	低	「スア」と発音する口の動きの要領で「シャア」にする。「シャア」のなかの「ア」を強調。高音を維持して平らに伸ばす。
954		sha	2	shá	低	「スア」と発音する口の動きの要領で「シャア」にする。「シャア」のなかの「ア」を強調。低音から高音にひっぱりあげる音。話を聞いてびっくりしたときの「ええっ!」と同じトーン。声をあらげて「ああっ、やんのかコレ!」のときの「ああっ」と同じトーンの音。(2声の低音から高音へのひっぱりあげは日本人はやや弱いので注意。)
955		sha	3	shǎ	低	「スア」と発音する口の動きの要領で「シャア」にする。「シャア」のなかの「ア」を強調。発声を低く抑える感じ。がっかりしたときの「あ〜あ」と同じトーンの音。
956		sha	4	shà	低	「スア」と発音する口の動きの要領で「シャア」にする。「シャア」のなかの「ア」を強調。高音から発声をストンと落とす感じ。カラスの鳴き声の「カー」と同じトーンの音。
-		shai	全般	shai	低	<p>「sh」の発音は、舌を立てて発する音。</p> <p>口を横に伸ばさない。口の動きは縦方向を意識して発する「シャ」になる。</p> <p>「sh」は立てた舌先から発する空気音である。「sh」は声というより風。舌先から空気を出すことを意識する。</p> <p>日本語で「スアイ」と発音する口の動きの要領で「シャイ」にする。</p> <p>「シャイ」のなかの「アイ」の発声成分や強調。</p> <p>「sha」は、日本語の「シャ」に近く聞き取れるが、日本語の「シ」の発音は口が横にのびて「x」の音になるので注意。</p> <p>「sh」は、口の動きを縦につかう「シャ」。</p>
957		shai	1	shāi	低	「スアイ」と発音する口の動きの要領で「シャイ」にする。「シャイ」のなかの「アイ」の発声成分や強調。高音を維持して平らに伸ばす。
958		shai	2	shái	低	基本的にはこの音はないが声調変調で発声する音。3声+3声か2声+3声に変調した場合に発生する発音。「スアイ」と発音する口の動きの要領で「シャイ」にする。「シャイ」のなかの「アイ」の発声成分や強調。低音から高音にひっぱりあげる音。(2声の低音から高音へのひっぱりあげは日本人はやや弱いので注意。)
959		shai	3	shǎi	低	「スアイ」と発音する口の動きの要領で「シャイ」にする。「シャイ」のなかの「アイ」の発声成分や強調。発声を低く抑える感じ。がっかりしたときの「あ〜あ」と同じトーンの音。
960		shai	4	shài	低	「スアイ」と発音する口の動きの要領で「シャイ」にする。「シャイ」のなかの「アイ」の発声成分や強調。高音から発声をストンと落とす感じ。カラスの鳴き声の「カー」と同じトーンの音。

No	チェック	入力	声調	ピンイン	難易度	発音解説
-		shan	全般	shan	中	<p>「shan」の発音は、「shang」と異なる音として相手に認識される発音をする必要がある。</p> <p>「shan」の発音の最後「n」は、口の中で舌と上あごがひっついて口の中の空間が閉じる。</p> <p>「sh」の発音は、舌を立てて発する音。</p> <p>口を横に伸ばさない。口の動きは縦方向を意識して発する「シャ」になる。</p> <p>「sh」は立てた舌先から発する空気音である。「sh」は声というより風。舌先から空気を出すことを意識する。</p> <p>日本語で「スアンヌ」と発音する口の動きで「シャンヌ」と発声し、「ヌ」を発声しそうなところで止めめる。</p> <p>「シャン（寸止めヌ）」。</p> <p>「ン」の発音のときは、舌は、上あごにつけて口の中の空間を閉じる。</p> <p>「ン」の発音はひきのばさず、切れがよいよう意識する。</p> <p>「sha」は、日本語の「シャ」に近く聞き取れるが、日本語の「シ」の発音は口が横にのびて「x」の音になるので注意。</p> <p>「sh」は、口の動きを縦につかう「シャ」。</p>
961		shan	1	shān	中	「スアンヌ」と発音する口の動きで「シャン（寸止めヌ）」と発音する。高音を維持して平らに伸ばす。
962		shan	2	shán	中	<p>基本的にはこの音はないが声調変調で発音する音。3声+3声か2声+3声に変調した場合に発生する発音。</p> <p>「スアンヌ」と発音する口の動きで「シャン（寸止めヌ）」と発音する。低音から高音にひっぱりあげる音。</p> <p>（2声の低音から高音へのひっぱりあげは日本人はやや弱いので注意。）</p>
963		shan	3	shǎn	中	「スアンヌ」と発音する口の動きで「シャン（寸止めヌ）」と発音する。発音を低く抑える感じ。がっかりしたときの「あ〜あ」と同じトーンの音。
964		shan	4	shàn	中	「スアンヌ」と発音する口の動きで「シャン（寸止めヌ）」と発音する。高音から発音をストンと落とす感じ。カラスの鳴き声の「カー」と同じトーンの音。
-		shang	全般	shang	高	<p>「shang」の発音のときは、「shan」と異なる音として相手に認識される発音をする必要がある。</p> <p>「shang」の発音の最後「ng」は、口の中の空間を広げたままで閉じない。</p> <p>のどもとを閉じる動きと鼻から音をぬく動作で「ン」を発声し終える。</p> <p>「sh」の発音は、舌を立てて発する音。</p> <p>口を横に伸ばさない。口の動きは縦方向を意識して発する「シャ」になる。</p> <p>「sh」は立てた舌先から発する空気音である。「sh」は声というより風。舌先から空気を出すことを意識する。</p> <p>日本語で「スアン」と発音する口の動きで「シャアン」と発音する。</p> <p>「ン」の発生のときは、口の空間は広げたまま、のどもとをしめる動きと鼻から音をぬく動作で発声し終える。</p> <p>最後、舌の先はどこにも接しない。</p> <p>「sha」は、日本語の「シャ」に近く聞き取れるが、日本語の「シ」の発音は口が横にのびて「x」の音になるので注意。</p> <p>「sh」は、口の動きを縦につかう「シャ」。</p> <p>ネイティブの音と自分の発音と何度も聞き比べて、微調整するしかない日本人には発音が難しい音。</p>
965		shang	1	shāng	高	「スアン」と発音する口の動きで「シャアン」と発音する。高音を維持して平らに伸ばす。
966		shang	2	sháng	高	<p>基本的にはこの音はないが声調変調で発音する音。3声+3声か2声+3声に変調した場合に発生する発音。</p> <p>「スアン」と発音する口の動きで「シャアン」と発音する。</p> <p>（2声の低音から高音へのひっぱりあげは日本人はやや弱いので注意。）</p>
967		shang	3	shǎng	高	「スアン」と発音する口の動きで「シャアン」と発音する。発音を低く抑える感じ。がっかりしたときの「あ〜あ」と同じトーンの音。
968		shang	4	shàng	高	「スアン」と発音する口の動きで「シャアン」と発音する。高音から発音をストンと落とす感じ。カラスの鳴き声の「カー」と同じトーンの音。
-		shao	全般	shao	低	<p>「sh」の発音は、舌を立てて発する音。</p> <p>口を横に伸ばさない。口の動きは縦方向を意識して発する「シャ」になる。</p> <p>「sh」は立てた舌先から発する空気音である。「sh」は声というより風。舌先から空気を出すことを意識する。</p> <p>日本語で「スアオ」と発音する口の動きの要領で「シャオ」にする。</p> <p>「ア」の発音成分をやや強調、「オ」は口を前に突き出す。</p> <p>「sha」は、日本語の「シャ」に近く聞き取れるが、日本語の「シ」の発音は口が横にのびて「x」の音になるので注意。</p> <p>「sh」は、口の動きを縦につかう「シャ」。</p>
969		shao	1	shāo	低	「スアオ」と発音する口の動きの要領で「シャオ」にする。「ア」の発音成分をやや強調、「オ」は口を前に突き出す。高音を維持して平らに伸ばす。
970		shao	2	sháo	低	<p>「スアオ」と発音する口の動きの要領で「シャオ」にする。「ア」の発音成分をやや強調、「オ」は口を前に突き出す。</p> <p>低音から高音にひっぱりあげる音。話を聞いてびっくりしたときの「ええっ!」と同じトーン。</p> <p>声をあげて「ああっ、やんのかコラ!」のときの「ああっ」と同じトーンの音。</p> <p>（2声の低音から高音へのひっぱりあげは日本人はやや弱いので注意。）</p>
971		shao	3	shǎo	低	「スアオ」と発音する口の動きの要領で「シャオ」にする。「ア」の発音成分をやや強調、「オ」は口を前に突き出す。発音を低く抑える感じ。がっかりしたときの「あ〜あ」と同じトーンの音。
972		shao	4	shào	低	「スアオ」と発音する口の動きの要領で「シャオ」にする。「ア」の発音成分をやや強調、「オ」は口を前に突き出す。高音から発音をストンと落とす感じ。カラスの鳴き声の「カー」と同じトーンの音。

No	チェック	入力	声調	ピンイン	難易度	発音解説
-		she	全般	she	高	<p>「sh」の発音は、舌を立てて発する音。 口を横に伸ばさない。口の動きは縦方向を意識して発する「シュ」になる。 「sh」は立てた舌先から発する空気音である。「sh」は声というより風。舌先から空気を出すことを意識する。</p> <p>「she」の「e」の音は日本語の「エ」の発声の口の形で「ウ」の音を出そうとする日本語の発音にあてはめにくい音である。 ために、日本語のアイウエと発音して「エ」の発声で口の形をとめてみる。 「エ」の発声の口の形で「ウ」の音を出そうとすると口先の発音ではなんともならない。 無理やり「ウ」の音に近い音を出すためにのどの奥がなんとか「ウ」に近い音を出すようがんばるはずである。 こののどの奥のがんばりが「she」の「e」の音である。</p> <p>日本語の「スエ」の形をもとに、「スエ」の「ス」は舌を立てて発する「シュ」、「エ」の部分は口の形は「エ」のままの どで発声する「ウ」にかえる。 「シェ（舌を立てて発すシュ。口の形はエのまま、のどから発すウ。）」。 ネイティブの音と自分の発音と何度も聞き比べて、微調整するしかない日本人には発音が難しい音。</p>
973		she	1	shē	高	<p>「シェ（舌を立てて発すシュ。口の形はエのまま、のどから発すウ。）」と発音。 高音を維持して平らに伸ばす。</p>
974		she	2	shé	高	<p>基本的にはこの音はないが声調変調で発声する音。3声+3声か2声+3声に変調した場合に発生する発音。 「シェ（舌を立てて発すシュ。口の形はエのまま、のどから発すウ。）」と発音。 低音から高音にひっぱりあげる音。 (2声の低音から高音へのひっぱりあげが日本人はやや弱いので注意。)</p>
975		she	3	shě	高	<p>「シェ（舌を立てて発すシュ。口の形はエのまま、のどから発すウ。）」と発音。 発声を低く抑える感じ。がっかりしたときの「あ〜あ」と同じトーンの音。</p>
976		she	4	shè	高	<p>「シェ（舌を立てて発すシュ。口の形はエのまま、のどから発すウ。）」と発音。 高音から発声をストンと落とす感じ。カラスの鳴き声の「カー」と同じトーンの音。</p>
-		shei	全般	shei	中	<p>「sh」の発音は、舌を立てて発する音。 口を横に伸ばさない。口の動きは縦方向を意識して発する「シュ」になる。 「sh」は立てた舌先から発する空気音である。「sh」は声というより風。舌先から空気を出すことを意識する。</p> <p>「シェイ」と発音。「シェ」は舌先を立てて発す空気音。</p>
-		shei	1	shēi	-	この音は存在しない。
977		shei	2	shéi	中	<p>「シェイ」と発音。「シェ」は舌先を立てて発す空気音。 低音から高音にひっぱりあげる音。話を聞いてびっくりしたときの「ええっ!」と同じトーン。 声をあげて「ああっ、やんのかコラ!」のときの「ああっ」と同じトーンの音。 (2声の低音から高音へのひっぱりあげは日本人はやや弱いので注意。)</p>
-		shei	3	shěi	-	この音は存在しない。
-		shei	4	shèi	-	この音は存在しない。
-		shen	全般	shen	中	<p>「shen」の発音のときは、「sheng」と異なる音として相手に認識される発音をする必要がある。 「shen」のなかの「e」の音は日本語のアイウエオの「エ」に近いが、「sheng」の「e」の音は日本語の「エ」の発声の口 の形で「オ」の音を出そうとする日本語の発音にあてはめにくい音である。 「shen」の発音の最後「n」は、口の中で舌と上あごがひっついて口の中の空間が閉じる。</p> <p>「sh」の発音は、舌を立てて発する音。 口を横に伸ばさない。口の動きは縦方向を意識して発する「シュ」になる。 「sh」は立てた舌先から発する空気音である。「sh」は声というより風。舌先から空気を出すことを意識する。</p> <p>「シェンヌ」と発音する口の動きで「ヌ」を発声しそうなところで寸止めする。 「シェン（寸止めヌ）」。「シェ」は舌先を立てて発す空気音。 「ン」の発音のときは、舌は、上あごにつけて口の中の空間を閉じる。 「ン」の発音はひきのばさず、切れがよいよう意識する。 「シェン」になると日本語の「シ」の発音は口が横にのびて「x」の音になるので注意。 「sh」は、口の動きを縦につかう「シェ」。</p>
978		shen	1	shēn	中	<p>「シェン（寸止めヌ）」と発音。「シェ」は舌先を立てて発す空気音。高音を維持して平らに伸ばす。</p>
979		shen	2	shén	中	<p>「シェン（寸止めヌ）」と発音。「シェ」は舌先を立てて発す空気音。 低音から高音にひっぱりあげる音。話を聞いてびっくりしたときの「ええっ!」と同じトーン。 声をあげて「ああっ、やんのかコラ!」のときの「ああっ」と同じトーンの音。 (2声の低音から高音へのひっぱりあげは日本人はやや弱いので注意。)</p>
980		shen	3	shěnn	中	<p>「シェン（寸止めヌ）」と発音。「シェ」は舌先を立てて発す空気音。 発声を低く抑える感じ。がっかりしたときの「あ〜あ」と同じトーンの音。</p>
981		shen	4	shèn	中	<p>「シェン（寸止めヌ）」と発音。「シェ」は舌先を立てて発す空気音。 高音から発声をストンと落とす感じ。カラスの鳴き声の「カー」と同じトーンの音。</p>

No	チェック	入力	声調	ピンイン	難易度	発音解説
-		sheng	全般	sheng	高	<p>「sheng」の発声のときは、「shen」と異なる音として相手に認識される発声をする必要がある。</p> <p>「shen」のなかの「e」の音は日本語のアイウエオの「エ」に近いが、「sheng」の「e」の音は日本語の「エ」の発声の口の形で「オ」の音を出そうとする日本語の発音にあてはめにくい音である。</p> <p>「sheng」の発声の最後「ng」は、口の中の空間を広げたままで閉じない。</p> <p>のどもとを閉じる動きと鼻から音をぬく動作で「ン」を発声し終える。</p> <p>「sh」の発音は、舌を立てて発する音。</p> <p>口を横に伸ばさない。口の動きは縦方向を意識して発する「シュ」になる。</p> <p>「sh」は立てた舌先から発する空気音である。「sh」は声というより風。舌先から空気を出すことを意識する。</p> <p>「ショオン」と発音。</p> <p>「ショ」は舌先を立てて発す空気音。「オ」の部分は「エとオの中間音」で発声する。</p> <p>ここでの「オ」は中間音なので、日本語の「オ」のように口を丸めないことを意識する。</p> <p>「ン」の発生のときは、口の空間は広げたまま、のどもとをしめる動きと鼻から音をぬく動作で発声し終える。</p> <p>最後、舌の先はどこにも接しない。</p> <p>ネイティブの音と自分の発音と何度も聞き比べて、微調整するしかない日本人には発音が難しい音。</p>
982		sheng	1	shēng	高	<p>「ショオン」と発音。「ショ」は舌先を立てて発す空気音。「オ」の部分は「エとオの中間音」で発声する。</p> <p>高音を維持して平らに伸ばす。</p>
983		sheng	2	shéng	高	<p>「ショオン」と発音。「ショ」は舌先を立てて発す空気音。「オ」の部分は「エとオの中間音」で発声する。</p> <p>低音から高音にひっぱりあげる音。話を聞いてびっくりしたときの「ええっ!」と同じトーン。</p> <p>声をあげて「ああっ、やんのかコラ!」のときの「ああっ」と同じトーンの音。</p> <p>(2声の低音から高音へのひっぱりあげは日本人はやや弱いので注意。)</p>
984		sheng	3	shěng	高	<p>「ショオン」と発音。「ショ」は舌先を立てて発す空気音。「オ」の部分は「エとオの中間音」で発声する。</p> <p>発声を低く抑える感じ。がっかりしたときの「あ〜あ」と同じトーンの音。</p>
985		sheng	4	shèng	高	<p>「ショオン」と発音。「ショ」は舌先を立てて発す空気音。「オ」の部分は「エとオの中間音」で発声する。</p> <p>高音から発声をストンと落とす感じ。カラスの鳴き声の「カー」と同じトーンの音。</p>
-		shi	全般	shi	高	<p>「shi」は、ローマ字読みすると「シ」となるが、「ス」に限りなく近い「シ」である。</p> <p>日本語の「シ」の発音は口が横にのびて「x」の音になる。</p> <p>「sh」の発音は、舌を立てて発する音。</p> <p>口を横に伸ばさない。口の動きは縦方向を意識して発する「シュ」になる。</p> <p>「sh」は立てた舌先から発する空気音である。「sh」は声というより風。舌先から空気を出すことを意識する。</p> <p>「シャイ」と発音する。</p> <p>日本語の「ス」の発音の口の形を基本に、立てた舌先から空気を出し「シ」に近い音を出す意識で発声する。</p> <p>ネイティブの音と自分の発音と何度も聞き比べて、微調整するしかない日本人には発音が難しい音。</p>
986		shi	1	shī	高	<p>「シャイ」と発音する。</p> <p>日本語の「ス」の発音の口の形を基本に、立てた舌先から空気を出し「シ」に近い音を出す意識で発声する。</p> <p>高音を維持して平らに伸ばす。</p>
987		shi	2	shí	高	<p>「シャイ」と発音する。</p> <p>日本語の「ス」の発音の口の形を基本に、立てた舌先から空気を出し「シ」に近い音を出す意識で発声する。</p> <p>低音から高音にひっぱりあげる音。話を聞いてびっくりしたときの「ええっ!」と同じトーン。</p> <p>声をあげて「ああっ、やんのかコラ!」のときの「ああっ」と同じトーンの音。</p> <p>(2声の低音から高音へのひっぱりあげは日本人はやや弱いので注意。)</p>
988		shi	3	shǐ	高	<p>「シャイ」と発音する。</p> <p>日本語の「ス」の発音の口の形を基本に、立てた舌先から空気を出し「シ」に近い音を出す意識で発声する。</p> <p>発声を低く抑える感じ。がっかりしたときの「あ〜あ」と同じトーンの音。</p>
989		shi	4	shì	高	<p>「シャイ」と発音する。</p> <p>日本語の「ス」の発音の口の形を基本に、立てた舌先から空気を出し「シ」に近い音を出す意識で発声する。</p> <p>高音から発声をストンと落とす感じ。カラスの鳴き声の「カー」と同じトーンの音。</p>
-		shou	全般	shou	低	<p>「sh」の発音は、舌を立てて発する音。</p> <p>口を横に伸ばさない。口の動きは縦方向を意識して発する「ショ」になる。</p> <p>「sh」は立てた舌先から発する空気音である。「sh」は声というより風。舌先から空気を出すことを意識する。</p> <p>「ショウ」と発音。「ショウ」の発音の「ショ」は舌を立てて発す「ショ」。</p> <p>「オ」の要素を強調し、「ウ」の発声のときは、日本語の「ウ」よりも口を前に突き出す形にする。</p>
990		shou	1	shōu	低	<p>「ショウ」と発音。「ショウ」の発音の「ショ」は舌を立てて発す「ショ」。</p> <p>「オ」の要素を強調し、「ウ」の発声のときは、日本語の「ウ」よりも口を前に突き出す形にする。</p> <p>高音を維持して平らに伸ばす。</p>
991		shou	2	shóu	低	<p>「ショウ」と発音。「ショウ」の発音の「ショ」は舌を立てて発す「ショ」。</p> <p>「オ」の要素を強調し、「ウ」の発声のときは、日本語の「ウ」よりも口を前に突き出す形にする。</p> <p>低音から高音にひっぱりあげる音。話を聞いてびっくりしたときの「ええっ!」と同じトーン。</p> <p>声をあげて「ああっ、やんのかコラ!」のときの「ああっ」と同じトーンの音。</p> <p>(2声の低音から高音へのひっぱりあげは日本人はやや弱いので注意。)</p>
992		shou	3	shǒu	低	<p>「ショウ」と発音。「ショウ」の発音の「ショ」は舌を立てて発す「ショ」。</p> <p>「オ」の要素を強調し、「ウ」の発声のときは、日本語の「ウ」よりも口を前に突き出す形にする。</p> <p>発声を低く抑える感じ。がっかりしたときの「あ〜あ」と同じトーンの音。</p>
993		shou	4	shòu	低	<p>「ショウ」と発音。「ショウ」の発音の「ショ」は舌を立てて発す「ショ」。</p> <p>「オ」の要素を強調し、「ウ」の発声のときは、日本語の「ウ」よりも口を前に突き出す形にする。</p> <p>高音から発声をストンと落とす感じ。カラスの鳴き声の「カー」と同じトーンの音。</p>

No	チェック	入力	声調	ピンイン	難易度	発音解説
-		shu	全般	shu	低	<p>「sh」の発音は、舌を立てて発する音。 口を横に伸ばさない。口の動きは縦方向を意識して発する「シュ」になる。 「sh」は立てた舌先から発する空気音である。「sh」は声というより風。舌先から空気を出すことを意識する。</p> <p>「シュウ」と発音。「シュ」は舌を立てて発す「シュ」。 「ウ」の発声のときは、日本語の「ウ」よりも口を前に突き出す形にする。</p>
994		shu	1	shū	低	<p>「シュウ」と発音。「シュ」は舌を立てて発す「シュ」。「ウ」は、口を前に突き出す形にする。 高音を維持して平らに伸ばす。</p>
995		shu	2	shú	低	<p>「シュウ」と発音。「シュ」は舌を立てて発す「シュ」。「ウ」は、口を前に突き出す形にする。 低音から高音にひっぱりあげる音。話を聞いてびっくりしたときの「ええっ!」と同じトーン。 声をあげて「ああっ、やんのかコラ!」のときの「ああっ」と同じトーンの音。 (2声の低音から高音へのひっぱりあげは日本人はやや弱いので注意。)</p>
996		shu	3	shǔ	低	<p>「シュウ」と発音。「シュ」は舌を立てて発す「シュ」。「ウ」は、口を前に突き出す形にする。 発声を低く抑える感じ。がっかりしたときの「あ〜あ」と同じトーンの音。</p>
997		shu	4	shù	低	<p>「シュウ」と発音。「シュ」は舌を立てて発す「シュ」。「ウ」は、口を前に突き出す形にする。 高音から発声をストンと落とす感じ。カラスの鳴き声の「カー」と同じトーンの音。</p>
-		shua	全般	shua	低	<p>「sh」の発音は、舌を立てて発する音。 口を横に伸ばさない。口の動きは縦方向を意識して発する「シュ」になる。 「sh」は立てた舌先から発する空気音である。「sh」は声というより風。舌先から空気を出すことを意識する。</p> <p>「シュア」と発音。「シュ」は舌を立てて発す「シュ」。後半の「ウア」の発声成分をやや強調する。</p>
998		shua	1	shuā	低	<p>「シュア」と発音。「シュ」は舌を立てて発す「シュ」。後半の「ウア」の発声成分をやや強調する。 高音を維持して平らに伸ばす。</p>
999		shua	2	shuá	低	<p>基本的にはこの音はないが声調変調で発声する音。3声+3声か2声+3声に変調した場合に発生する発音。 「シュア」と発音。「シュ」は舌を立てて発す「シュ」。後半の「ウア」の発声成分をやや強調する。 低音から高音にひっぱりあげる音。 (2声の低音から高音へのひっぱりあげが日本人はやや弱いので注意。)</p>
1000		shua	3	shuǎ	低	<p>「シュア」と発音。「シュ」は舌を立てて発す「シュ」。後半の「ウア」の発声成分をやや強調する。 発声を低く抑える感じ。がっかりしたときの「あ〜あ」と同じトーンの音。</p>
1001		shua	4	shuà	低	<p>「シュア」と発音。「シュ」は舌を立てて発す「シュ」。後半の「ウア」の発声成分をやや強調する。 高音から発声をストンと落とす感じ。カラスの鳴き声の「カー」と同じトーンの音。</p>
-		shuai	全般	shuai	低	<p>「sh」の発音は、舌を立てて発する音。 口を横に伸ばさない。口の動きは縦方向を意識して発する「シュ」になる。 「sh」は立てた舌先から発する空気音である。「sh」は声というより風。舌先から空気を出すことを意識する。</p> <p>「シュアイ」と発音。「シュ」は舌を立てて発す「シュ」。「ウアイ」の発声成分をやや強調する。</p>
1002		shuai	1	shuāi	低	<p>「シュアイ」と発音。「シュ」は舌を立てて発す「シュ」。「ウアイ」の発声成分をやや強調する。 高音を維持して平らに伸ばす。</p>
1003		shuai	2	shuái	低	<p>基本的にはこの音はないが声調変調で発声する音。3声+3声か2声+3声に変調した場合に発生する発音。 「シュアイ」と発音。「シュ」は舌を立てて発す「シュ」。「ウアイ」の発声成分をやや強調する。 低音から高音にひっぱりあげる音。 (2声の低音から高音へのひっぱりあげが日本人はやや弱いので注意。)</p>
1004		shuai	3	shuǎi	低	<p>「シュアイ」と発音。「シュ」は舌を立てて発す「シュ」。「ウアイ」の発声成分をやや強調する。 発声を低く抑える感じ。がっかりしたときの「あ〜あ」と同じトーンの音。</p>
1005		shuai	4	shuài	低	<p>「シュアイ」と発音。「シュ」は舌を立てて発す「シュ」。「ウアイ」の発声成分をやや強調する。 高音から発声をストンと落とす感じ。カラスの鳴き声の「カー」と同じトーンの音。</p>
-		shuan	全般	shuan	中	<p>「shuan」の発音は、「shuang」と異なる音として相手に認識される発音をする必要がある。 「shuan」の発音の最後「n」は、口の中で舌と上あごがひっついて口の中の空間が閉じる。</p> <p>「sh」の発音は、舌を立てて発する音。 口を横に伸ばさない。口の動きは縦方向を意識して発する「シュ」になる。 「sh」は立てた舌先から発する空気音である。「sh」は声というより風。舌先から空気を出すことを意識する。</p> <p>「シュアンヌ」と発音する口の動きで「ヌ」を発声しそうなところで寸止めする。 「シュアン(寸止めヌ)」。</p> <p>「シュ」は舌を立てて発す「シュ」。「アン」の発声をやや強調。 「ン」の発声のときは、舌は、上あごにつけて口の中の空間を閉じる。 「ン」の発音はひきのばさず、切れがよいよう意識する。</p>
1006		shuan	1	shuān	中	<p>「シュアン(寸止めヌ)」と発音。「シュ」は舌を立てて発す「シュ」。「アン」をやや強調。 高音を維持して平らに伸ばす。</p>
-		shuan	2	shuǎn	-	この音は存在しない。
-		shuan	3	shuǎn	-	この音は存在しない。
1007		shuan	4	shuàn	中	<p>「シュアン(寸止めヌ)」と発音。「シュ」は舌を立てて発す「シュ」。「アン」をやや強調。 高音から発声をストンと落とす感じ。カラスの鳴き声の「カー」と同じトーンの音。</p>

No	チェック	入力	声調	ピンイン	難易度	発音解説
-		shuang	全般	shuang	高	<p>「shuang」の発音は、「shuan」と異なる音として相手に認識される発音をする必要がある。</p> <p>「shuang」の発音の最後「ng」は、口の中の空間を広げたままで閉じない。のどもとを閉じる動きと鼻から音をぬく動作で「ン」を発声し終える。</p> <p>「sh」の発音は、舌を立てて発する音。</p> <p>口を横に伸ばさない。口の動きは縦方向を意識して発する「シュ」になる。</p> <p>「sh」は立てた舌先から発する空気音である。「sh」は声というより風。舌先から空気を出すことを意識する。</p> <p>「シュアーン」と発音。「シュ」は舌を立てて発す「シュ」。「ア」の発音を強調する。</p> <p>「ン」の発生のときは、口の空間は広げたまま、のどもとをしめる動きと鼻から音をぬく動作で発声し終える。最後、舌の先はどこにも接しない。</p>
1008		shuang	1	shuāng	高	<p>「シュアーン」と発音。「シュ」は舌を立てて発す「シュ」。「ア」の発音を強調する。</p> <p>高音を維持して平らに伸ばす。</p>
1009		shuang	2	shuáng	高	<p>基本的にはこの音はないが声調変調で発する音。3声+3声か2声+3声に変調した場合に発生する発音。</p> <p>「シュアーン」と発音。「シュ」は舌を立てて発す「シュ」。「ア」の発音を強調する。</p> <p>低音から高音にひっぱりあげる音。</p> <p>(2声の低音から高音へのひっぱりあげが日本人はやや弱いので注意。)</p>
1010		shuang	3	shuǎng	高	<p>「シュアーン」と発音。「シュ」は舌を立てて発す「シュ」。「ア」の発音を強調する。</p> <p>発声を低く抑える感じ。がっかりしたときの「あ〜あ」と同じトーンの音。</p>
-		shuang	4	shuàng	-	この音は存在しない。
-		shui	全般	shui	高	<p>「sh」の発音は、舌を立てて発する音。</p> <p>口を横に伸ばさない。口の動きは縦方向を意識して発する「シュ」になる。</p> <p>「sh」は立てた舌先から発する空気音である。「sh」は声というより風。舌先から空気を出すことを意識する。</p> <p>第二、第三声は「シュエイ」と発音。「シュ」と「イ」の間に隠し味のように「エ」をわずかに紛れ込ませる。</p> <p>第四声は「シュイ」と発音。</p> <p>いずれも「シュ」は舌を立てて発す「シュ」。</p>
-		shui	1	shuī	-	この音は存在しない。
1011		shui	2	shuí	高	<p>「シュエイ」と発音。「シュ」は舌を立てて発す「シュ」。</p> <p>「シュ」と「イ」の間に隠し味のように「エ」をわずかに紛れ込ませる。</p> <p>低音から高音にひっぱりあげる音。話を聞いてびっくりしたときの「ええっ!」と同じトーン。</p> <p>声をあげて「ああっ、やんのかコラ!」のときの「ああっ」と同じトーンの音。</p> <p>(2声の低音から高音へのひっぱりあげは日本人はやや弱いので注意。)</p>
1012		shui	3	shuǐ	高	<p>「シュエイ」と発音。「シュ」は舌を立てて発す「シュ」。</p> <p>「シュ」と「イ」の間に隠し味のように「エ」をわずかに紛れ込ませる。</p> <p>発声を低く抑える感じ。がっかりしたときの「あ〜あ」と同じトーンの音。</p>
1013		shui	4	shuì	中	<p>「シュイ」と発音。「シュ」は舌を立てて発す「シュ」。</p> <p>高音から発声をストンと落とす感じ。カラスの鳴き声の「カー」と同じトーンの音。</p>
-		shun	全般	shun	中	<p>「sh」の発音は、舌を立てて発する音。</p> <p>口を横に伸ばさない。口の動きは縦方向を意識して発する「シュ」になる。</p> <p>「sh」は立てた舌先から発する空気音である。「sh」は声というより風。舌先から空気を出すことを意識する。</p> <p>第二、第三声は「シュ」と「ン」の間に隠し味のように「エ」をわずかに紛れ込ませる。</p> <p>「シュエンヌ」と発音する口の動きで「ヌ」を発声しそうところで寸止めする。</p> <p>「シュエン(寸止めヌ)」。</p> <p>第四声は「シュンヌ」と発音する口の動きで「ヌ」を発声しそうところで寸止めする。</p> <p>「シュン(寸止めヌ)」。</p> <p>いずれも「シュ」は舌を立てて発す「シュ」。</p> <p>「ン」の発生のときは、舌は、上あごにつけて口の中の空間を閉じる。</p> <p>「ン」の発音はひきのばさず、切れがよいよう意識する。</p>
-		shun	1	shūn	-	この音は存在しない。
1014		shun	2	shún	中	<p>基本的にはこの音はないが声調変調で発する音。3声+3声か2声+3声に変調した場合に発生する発音。</p> <p>一般的な単語以外の人名、地名、新語などで3声+3声か2声+3声に変調した場合に発生する発音。</p> <p>「シュエン(寸止めヌ)」と発音。低音から高音にひっぱりあげる音。</p> <p>(2声の低音から高音へのひっぱりあげは日本人はやや弱いので注意。)</p>
1015		shun	3	shǔn	中	<p>「シュエン(寸止めヌ)」と発音。「シュ」は舌を立てて発す「シュ」。</p> <p>「シュ」と「イ」の間に隠し味のように「エ」をわずかに紛れ込ませる。</p> <p>発声を低く抑える感じ。がっかりしたときの「あ〜あ」と同じトーンの音。</p>
1016		shun	4	shùn	中	<p>「シュン(寸止めヌ)」と発音。「シュ」は舌を立てて発す「シュ」。</p> <p>高音から発声をストンと落とす感じ。カラスの鳴き声の「カー」と同じトーンの音。</p>

No	チェック	入力	声調	ピンイン	難易度	発音解説
-		shuo	全般	shuo	低	「sh」の発音は、舌を立てて発する音。 口を横に伸ばさない。口の動きは縦方向を意識して発する「シュ」になる。 「sh」は立てた舌先から発する空気音である。「sh」は声というより風。舌先から空気を出すことを意識する。 「シュオ」と発音。「シュ」は舌を立てて発す「シュ」。「ウオ」の発声のときは口をまえに突き出す。
1017		shuo	1	shuō	低	「シュオ」と発音。「シュ」は舌を立てて発す「シュ」。「ウオ」の発声のときは口をまえに突き出す。高音を維持して平らに伸ばす。
-		shuo	2	shuó	-	この音は存在しない。
-		shuo	3	shuǒ	-	この音は存在しない。
1018		shuo	4	shuò	低	「シュオ」と発音。「シュ」は舌を立てて発す「シュ」。「ウオ」の発声のときは口をまえに突き出す。高音から発声をストンと落とす感じ。カラスの鳴き声の「カー」と同じトーンの音。
-		si	全般	si	高	「si」の「i」は「イ」とは読まない。 ここでは、カタカナ文字で最初の音を伸ばす横棒の「ー」に該当する。 日本語の「シー」の発音とほぼ同じ音。 「スウ」にならないように注意する。「スウ」は「su」に近い音になる。
1019		si	1	sī	高	日本語の「シー」の発音とほぼ同じ音。高音を維持して平らに伸ばす。
1020		si	2	sí	高	基本的にはこの音はないが声調変調で発する音。3声+3声が2声+3声に変調した場合に発生する発音。 日本語の「シー」の発音とほぼ同じ音。低音から高音にひっぱりあげる音。 (2声の低音から高音へのひっぱりあげが日本人はやや弱いので注意。)
1021		si	3	sǐ	高	日本語の「シー」の発音とほぼ同じ音。発声を低く抑える感じ。がっかりしたときの「あ〜あ」と同じトーンの音。
1022		si	4	sì	高	日本語の「シー」の発音とほぼ同じ音。 高音から発声をストンと落とす感じ。カラスの鳴き声の「カー」と同じトーンの音。
-		song	全般	song	高	「フオン」と発音。 「ン」の発生のときは、口の空間は広げたまま、のどもとをしめる動きと鼻から音をぬく動作で発声し終える。最後、舌の先はどこにも接しない。
1023		song	1	sōng	高	「フオン」と発音。高音を維持して平らに伸ばす。
1024		song	2	sóng	高	「フオン」と発音。低音から高音にひっぱりあげる音。 話を聞いてびっくりしたときの「ええっ!」と同じトーン。 声をあらげて「ああっ、やんのかコラ!」のときの「ああっ」と同じトーンの音。 (2声の低音から高音へのひっぱりあげが日本人はやや弱いので注意。)
1025		song	3	sǒng	高	「フオン」と発音。発声を低く抑える感じ。がっかりしたときの「あ〜あ」と同じトーンの音。
1026		song	4	sòng	高	「フオン」と発音。高音から発声をストンと落とす感じ。カラスの鳴き声の「カー」と同じトーンの音。
-		sou	全般	sou	低	「ソウ」と発音する。「ウ」は、口を前に突き出す。
1027		sou	1	sōu	低	「ソウ」と発音。高音を維持して平らに伸ばす。
1028		sou	2	sóu	低	基本的にはこの音はないが声調変調で発する音。3声+3声が2声+3声に変調した場合に発生する発音。 「ソウ」と発音する。低音から高音にひっぱりあげる音。 (2声の低音から高音へのひっぱりあげが日本人はやや弱いので注意。)
1029		sou	3	sǒu	低	「ソウ」と発音。発声を低く抑える感じ。がっかりしたときの「あ〜あ」と同じトーンの音。
1030		sou	4	sòu	低	「ソウ」と発音。高音から発声をストンと落とす感じ。カラスの鳴き声の「カー」と同じトーンの音。
-		su	全般	su	中	「スウ」と発音。 「ウ」の口は日本語の「ウ」よりも口先をとがらせる。 「スー」にならないように注意する。「スー」は「si」になる。
1031		su	1	sū	中	「スウ」と発音。高音を維持して平らに伸ばす。
1032		su	2	sú	中	「スウ」と発音。 低音から高音にひっぱりあげる音。話を聞いてびっくりしたときの「ええっ!」と同じトーン。 声をあらげて「ああっ、やんのかコラ!」のときの「ああっ」と同じトーンの音。 (2声の低音から高音へのひっぱりあげが日本人はやや弱いので注意。)
-		su	3	sǔ	-	この音は存在しない。
1033		su	4	sù	中	「スウ」と発音。高音から発声をストンと落とす感じ。カラスの鳴き声の「カー」と同じトーンの音。
-		suan	全般	suan	中	「スアンヌ」と発音する口の動きで「ヌ」を発声しそうなところで止める。 「スアン(止めヌ)」。 「ン」の発音のときは、舌は、上あごにつけて口の中の空間を閉じる。 「ン」の発音はひきのばさず、切れがよいう意識する。
1034		suan	1	suān	中	「スアン(止めヌ)」と発音。高音を維持して平らに伸ばす。
-		suan	2	suán	-	この音は存在しない。
-		suan	3	suǎn	-	この音は存在しない。
1035		suan	4	suàn	中	「スアン(止めヌ)」と発音。高音から発声をストンと落とす感じ。カラスの鳴き声の「カー」と同じトーンの音。
-		sui	全般	sui	中	第一声は「スイ」と発音する。 第一声以外は「スエイ」。「ツ」と「イ」の間に隠し味のように「エ」をわずかに紛れ込ませる。
1036		sui	1	suī	低	「スイ」と発音。高音を維持して平らに伸ばす。
1037		sui	2	suí	中	「スエイ」と発音。 低音から高音にひっぱりあげる音。話を聞いてびっくりしたときの「ええっ!」と同じトーン。 声をあらげて「ああっ、やんのかコラ!」のときの「ああっ」と同じトーンの音。 (2声の低音から高音へのひっぱりあげが日本人はやや弱いので注意。)
1038		sui	3	sǔi	中	「スエイ」と発音。発声を低く抑える感じ。がっかりしたときの「あ〜あ」と同じトーンの音。
1039		sui	4	suì	中	「スエイ」と発音。高音から発声をストンと落とす感じ。カラスの鳴き声の「カー」と同じトーンの音。

No	チェック	入力	声調	ピンイン	難易度	発音解説
-		sun	全般	sun	高	第一声は「スンヌ」と発音する口の動きで「ヌ」を発声しそうなところで寸止めする。 「スン（寸止めヌ）」。 第二声、第三声は「ツェンヌ」と発音する口の動きで「ヌ」を発声しそうなところで寸止めする。 「スェン（寸止めヌ）」。 「ス」と「ン」の間に隠し味のように「エ」をわずかに紛れ込ませます。
1040		sun	1	sūn	中	「スン（寸止めヌ）」と発音。高音を維持して平らに伸ばす。
1041		sun	2	sún	高	基本的にはこの音はないが声調変調で発音する音。3声+3声が2声+3声に変調した場合に発生する発音。 「スェン（寸止めヌ）」と発音。低音から高音にひっぱりあげる音。 (2声の低音から高音へのひっぱりあげが日本人はやや弱いので注意。)
1042		sun	3	sǔn	高	「スェン（寸止めヌ）」と発音。「ス」と「ン」の間に隠し味のように「エ」をわずかに紛れ込ませます。 発声を低く抑える感じ。がっかりしたときの「あ〜あ」と同じトーンの音。
-		sun	4	sùn	-	この音は存在しない。
-		suo	全般	suó	低	「スオ」と発音する。「オ」の口は日本語の「オ」よりも前につきだす。
1043		suo	1	suō	低	「スオ」と発音する。「オ」の口は日本語の「オ」よりも前につきだす。高音を維持して平らに伸ばす。
1044		suo	2	suó	低	基本的にはこの音はないが声調変調で発音する音。3声+3声が2声+3声に変調した場合に発生する発音。 「スオ」と発音する。低音から高音にひっぱりあげる音。 (2声の低音から高音へのひっぱりあげが日本人はやや弱いので注意。)
1045		suo	3	suǒ	低	「スオ」と発音する。「オ」の口は日本語の「オ」よりも前につきだす。 発声を低く抑える感じ。がっかりしたときの「あ〜あ」と同じトーンの音。
-		suo	4	suò	-	この音は存在しない。